

綾部市上水道審議会、簡易水道審議会、下水道審議会議事要旨

- 1 日 時 平成30年8月9日(木) 午後2時から
- 2 場 所 市役所まちづくりセンター第2会議室
- 3 出席者 委 員 上野 司、平野 正明、櫻井 宮子、塩尻 登美子、朝倉 正道
井田 新一、土井 渡、中西 朋子、三好 ゆう、由良 茂文
欠 席：高橋 秀文
事 務 局 上下水道部長 前田 義則、上下水道部次長 柳田 嘉宏、
上水道課長 檀野 彰 ほか7名

4 審 議 会

(1) 開 会

(2) 市長あいさつ

(3) 会長あいさつ

(4) 上下水道部職員紹介(前田上下水道部長から紹介)

(5) 審議会の公開、非公開について

柳田課長：

議事に入るまでに平成29年度第1回の審議会で確認いただいている現任期中の会議の取扱いについて、次の3点をご確認いただきたい。

- 1 会議は、傍聴は認めず非公開。
- 2 議事録要旨を発言者の氏名を記して、情報公開コーナーで公開する。
- 3 委員名簿、議事録要旨をホームページで公開すること。

(各委員異議なし)

(6) 議 題

檀野課長：

資料「綾部市上水道事業の現状について」説明

(質疑応答)

上野会長：

今回の豪雨による災害の内容は専決予算の5,000万円で対応できる内容か。

檀野課長：

今回の災害の対応については、簡易水道分について概算で5,000万円を専決の補正予算で計上している。詳細な設計書を作成する時間がなく、概算で費用を算出しているが、基本的には復旧対応できると考えている。上水道分については、既決予算で対応する予定。

平野副会長：

有収率83.2%の今後の見込みは。

檀野課長：

ここ数年は83.2%が継続している。近隣市町ではもう少し良く90%台。地方都市で古い水道管を使用しているところほど更新工事が進んでおらず有収率が低い。対策として、漏水調査（全体の1/7の約50km）や、老朽管の更新等を実施し、有収率を改善していきたい。

三好委員：

災害復旧費用の5,000万円の財源は？

檀野課長：

災害債にて対応する。

由良委員：

収納担当ができたようだが、滞納額は多いのか。また、滞納すれば水は止まるといったことがあるのか。

檀野課長：

ここ数年前までは、滞納額全体で約1億円の未収金があった。平成29年度については、滞納徴収で約2,500万円、不能欠損で約1,500万円、合計約4,000万円程度整理し、1億円の滞納額は、5,800万円程度までかなりの滞納整理ができた。

以前は、督促、給水停止予告、給水停止で終わっていたが、昨年度からは裁判所による支払督促、裁判（訴訟）などの法的対応も積極的に行っている。

柳田次長：

資料「『地方公営企業法』の適用について」説明
(質疑応答)

由良委員：

大変厳しい内容を説明してもらった。普通の企業なら倒産状態。今は特別会計なので一般会計繰出金がある。厳しい会計なので、なんとか収益を上げる方法を考えていかないといけないが、そうなるとう簡単には料金を上げることになるが市民に負担がかかることになる。将来的に考えて、一般会計からたくさん出すのも不可能だと思う。いかに収益を増やすか、何かそういった方法のお考えがあれば聞かせていただきたい。

柳田次長：

維持管理費の削減、事業費の平準化等、また料金改定が必要であると考えているが、今後のことについては、検討して行きたいと考えている。

平野副会長：

収益を上げるには、エリアを広げる。未接続の家もあるので接続率を上げることが必要。接続率を100%に近づけるための考えは。

柳田次長：

水洗化率は、市全体で70.6%。供用開始後3年が経過し未接続のところに対してはアンケート調査を行っている。未接続についてはいろいろな理由があるが、今後は収益が

必要になることから未接続の家については接続のお願いをしていく。

土井委員：

以前に工業団地の排水を第2浄化センターへ流す話があったが、その後どうなったか。

柳田次長：

工業団地の水処理センターが老朽化しており、近くの第2浄化センターに余裕があるので、水処理センターを改築更新するよりも第2浄化センターに接続する方が経済的な面もあり、処理区を統合する考えで進めている。今は、地元との調整中で、地元の説明を行っている。

土井委員：

目途はどうか。

前田部長：工業団地に説明に行かせていただいて、使用料等の説明をし、処理区統合の線で進めている。地元は何回か説明を行っており、地元との話がまとまり次第、下水についての取り扱いを変更させていただく。

上野会長：

いつごろが目途かとも言えないか。

前田部長：

地元の調整がつき次第進めていきたいと考えている。

柳田次長：

資料「地域再生計画（地方愛誠汚水処理施設整備交付金）中間評価調書」説明
（質疑なし）

（7）閉会あいさつ 前田上下水道部長

終了：午後3時40分